

3月7日探究DAY「探究II活動報告」

探究情報推進部 エウレカ通信

後輩に伝える・考える



1年生にとっては、探究のテーマを見つめなおす機会になったと思います。春休みに向けて情報収集を頑張りました。

3月7日(金)にSS探究I・II合同の探究DAYが行われました。1年間の課題研究の成果を2年生から聞き、相談に乗ってもらいながら1年生も自分たちの課題研究テーマを考えていきます。

模型や資料を使って話す2年生の皆さん。「どんなことを探究したいの?」「いいチームを作っていくには?」など後輩からの様々な疑問にアドバイスする姿も輝いていました。論文に向けてもうひと頑張りです。

生成AIとどう向き合う?



探究DAYの後半、2年生は大講義棟で大阪大学でAIについての研究をされている長岡徹郎先生から「生成AIとの向き合い方」の講義を聞きました。

ChatGPTなど多くの生成AIが認知されるようになりました。21回生に向けて、講義を行った昨年と比べても「使ったことがある」と挙手した生徒が増加し、AIがどんどん身近な存在となっていることがわかりました。

学びの真った中にある高校生。どのような場面を使うべきか、また使用すべきでないかについて丁寧に解説していただきました。



「もはや人工物かAIが作った物かを見分けるのはほとんど難しくなっている」という長岡先生。「ですが、そこで必要になってくるのは『今、自分は何を学ぼうとしているのか』を考える力です」

いま、ここで育むべき学びの機会をAIの利用によって安易に省略してしまう問題点について考え、皆さんにこの技術と向き合ってほしいと願っています。

課題研究テーマの焦点化



春休みは情報集めの絶好の機会です。文献や論文を読むことで背景知識を蓄え、自分たちだけのリサーチクエスチョンを考えていきましょう。

「え、そうだったの?」という事実もぜひこのタイミングで見つけてきてください。

兵庫県立高等学校探究活動研究会 Silver Tankyu Award 受賞!



SS探究II数学・情報班「GISを用いて三田市の避難経路を考える」が2月に開催された兵庫県立高等学校探究活動研究会で外部発表を行い、「Silver Tankyu Award」を受賞しました。参加者からは「ぜひ継続的に取り組み、市の指定経路作成にまで繋げてもらえればと思います。」というコメントが寄せられました。受賞おめでとうございます!

人と自然の博物館で 本校の探究を展示中



人と自然の博物館にてアップサイクルを考える「価値の手直し展」が開催中です。本校からも探究グループがポスターを展示しました。

展示されているのは、近年パリ・コレクションでも話題の廃棄物のアップサイクル製品、廃校になった小学校の机やいすに「新しい命」を吹き込まれた家具たちです。是非、この機会に展示を覗いてみませんか?

本校科学部もお世話になっている研究員の方とともにワークショップを企画中です。

会期は5月末までです。ぜひ、足を運んでみてください。